

白神山地の詩（うた）

【作詞】さとの深花
【作曲】黒木 惇而

□□□□

1（春）

神の恵みの 賜物（たまもの）でしよう
北に息づく ブナの原生林（もり）よ
谷の湧き水 アオモリマンテマ

世界中の人に 届けたい

白神山地 秘めて豊かに 美しい宝物

2（夏）

ゆれる木漏陽（こもれび） すくった指に

香り気高き ブナの原生林（もり）よ

繁み深々 みどりの布団に

幾千万の生命（いのち）抱きとめる

白神山地 母のふところ 美しい宝物

3（秋）

想いかくした はるかな人に

語りかけたい ブナの原生林（もり）よ

迷い疲れた 心を溶かして

岩魚（いわな）泳ぐ川は 流れゆく

白神山地 紅葉（もみじ）しぐれて 美しい宝物

4（冬）

純白（しろ）のサンゴを 散りばめながら

樹氷まぶしい ブナの原生林（もり）よ

千古斧鉞（せんこふえつ）を

容（い）れない聖姿（すがた）を

世界中の人に遺（のこ）したい

白神山地 永遠（とわ）の輝き 美しい宝物

白山山地の詩（うた）

【作詞】さとの深花
【作曲】黒木 惇而

1（春）

神の恵みの

賜物

（たまもの）

でしよろ

北に息づく

ブナの原生林

（もり）

よ

谷の湧き水

アオモリマンテマ

世界中の人に

届けたい

白山山地

秘めて豊かに

美しい宝物



白神山地の詩（うた）

【作詞】さとの深花
【作曲】黒木 惇而

2（夏）

□□■

ゆれる木漏陽（こもれび）

すくった指に

香り気高き

ブナの原生林（もり）よ

繁み深々

みどりの布団に

幾千万の生命（いのち）

抱きとめる

白神山地

母のふところ 美しい宝物

白山山地の詩（うた）

【作詞】さとの深花
【作曲】黒木 惇而

3（秋）

想いかくした
はるかな人に
語りかけたい
ブナの原生林（もり）よ
迷い疲れた
心を溶かして

岩魚（いわな）泳ぐ川は

流れゆく

白山山地

紅葉（もみじ）しぐれて

美しい宝物

白山山地の詩（うた）

【作詞】さとの深花
【作曲】黒木 惇而

■ ■ ■ ■
4（冬）

純白（しろ）のサンゴを

散りばめながら

樹氷まぶしい

ブナの原生林（もり）よ

千古斧鉞（せんこふえつ）を

容（い）れない聖姿（すがた）を

世界中の人に

遺（のこ）したい

白山山地永遠（とわ）の輝き

美しい宝物

End